

(様式 1-3)

いわき市復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

平成 24 年 4 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	53	事業名	復興整備実施計画事業（四倉）	事業番号	C-1-3
交付団体	いわき市		事業実施主体（直接/間接）	いわき市（直接）	
総交付対象事業費	16,000（千円）		全体事業費	16,000（千円）	
事業概要					
<p>津波被害を受けた沿岸部の農地について、ほ場の大区画化を行うことによる農業生産性の向上及び担い手への農地集積を図ることにより、被災した農村地域の復興を図るためのほ場整備事業を実施するにあたり、調査・計画及び設計を行い実施計画を策定するものである。</p> <p>【いわき市復興ビジョン】</p> <p>（取組の柱 4） 経済・産業の再生・創造</p> <p>市民の暮らしの基盤であり、都市の活力の源である地域経済の再生復興を図るため、農林水産業の再生はもとより、地域企業の経営再建や新たな産業の創出などに取り組む。</p> <p>【福島県復興計画】</p> <p>（3）新たな時代をリードする産業の創出</p> <p>④ 産業の再生・発展に向けた基盤づくり</p> <p>農業の持続的発展と農家が意欲とやりがいを持って営農できる環境を整えていくため、農用地の利用集積と一体となった農地整備事業をはじめとした農業農村整備事業を推進する。</p> <p>【予定ハード事業】</p> <p>事業名：農山漁村地域復興基盤総合整備事業（農地整備事業）</p> <p>実施面積：A = 4 3 ha</p>					
当面の事業概要					
<p><平成 24 年度> 地域の合意形成が図りながら、復興整備実施計画事業により現地調査、基本設計、事業計画書作成等を行い、平成 25 年度の事業採択を目指す。</p> <p><平成 25~27 年度> 農山漁村地域復興基盤総合整備事業（農地整備事業）により、平成 25 年度に実施設計及びほ場整備事業に着手し、平成 27 年度までの 3 カ年で事業完了を図るものとする。</p>					
東日本大震災の被害との関係					
<p>東日本大震災の津波により、本市沿岸部の約 1,500ha が浸水し、このうち農地については、約 213ha が津波の浸水による甚大な被害を受けており、深刻な状況にある。</p> <p>当地区においては、約 23ha が浸水被害を受けており、津波浸水農地のうち一部の箇所においては災害復旧事業・除塩事業を実施しているが、地盤沈下により用排水の機能に支障をきたし、営農が困難な状況となっている。</p> <p>いわき市の復興を図っていくためには、地域住民の安全・安心の確保、災害に強い農村づくり、産業の再生・発展に向けた基盤づくりを早急に進めていくことが不可欠であることから本事業を実施するものである。</p>					
関連する災害復旧事業の概要					
除塩事業（16.7ha）を含む、農地・農業用施設・関連施設について災害査定実施済み。（3/30 現在）					
※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。					
関連する基幹事業					
事業番号					
事業名					
交付団体					
基幹事業との関連性					

いわき市復興交付金事業計画 復興交付金事業等（いわき市交付分）

No.	53	事業名	復興整備実施計画事業（四倉）	基幹事業	基本国費率(a)	1.00
-----	----	-----	----------------	------	----------	------

(千円)

		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度以降	合計
事業費	総事業費(b+f)	0	16,000	0	0	0	0	16,000
	交付対象事業費(b)	0	16,000	0	0	0	0	16,000
	うち、市町村以外の者が負担する額を減じた額(C)	0	16,000	0	0	0	0	16,000
	うち交付金交付額(d) ○基幹事業の場合 (d) = a × b + (c - a × b) / 2 ○効果促進事業等の場合 (d) = 0.8c	0	16,000	0	0	0	0	16,000
	対象外事業費(f)	0	0	0	0	0	0	0
事業工程	交付対象事業		調査設計					
	対象外事業							

(参考様式)

いわき市復興交付金事業計画 復興交付金事業等工程表(平成24年度)

平成24年4月現在

※本様式は1-2①・②に記載した事業ごとに記載してください。

交付団体	いわき市	No.	53	事業番号	C-1-3	事業名	復興整備実施計画事業(四倉)	事業実施主体	いわき市
項目	平成24年度								
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	備考				
法定手続き・許認可等			土地改良法手続き						
地域等の合意形成									
調査・測量・設計		調査・設計						事業採択後、平成25年度に実施設計を行なう。	
用地買収									
工事								事業採択後、平成25年度より平成27年度まで面工事を行う。	
その他(議会等)									

(注)上記項目について、実施予定時期を矢印で示してください。(なお、項目に該当するものがない場合は当該項目は記載する必要はありませんが、他の項目があれば、適宜書き換えて記載してください。)

(注)同一項目で複数の記載事項がある場合はずらして記載してください。

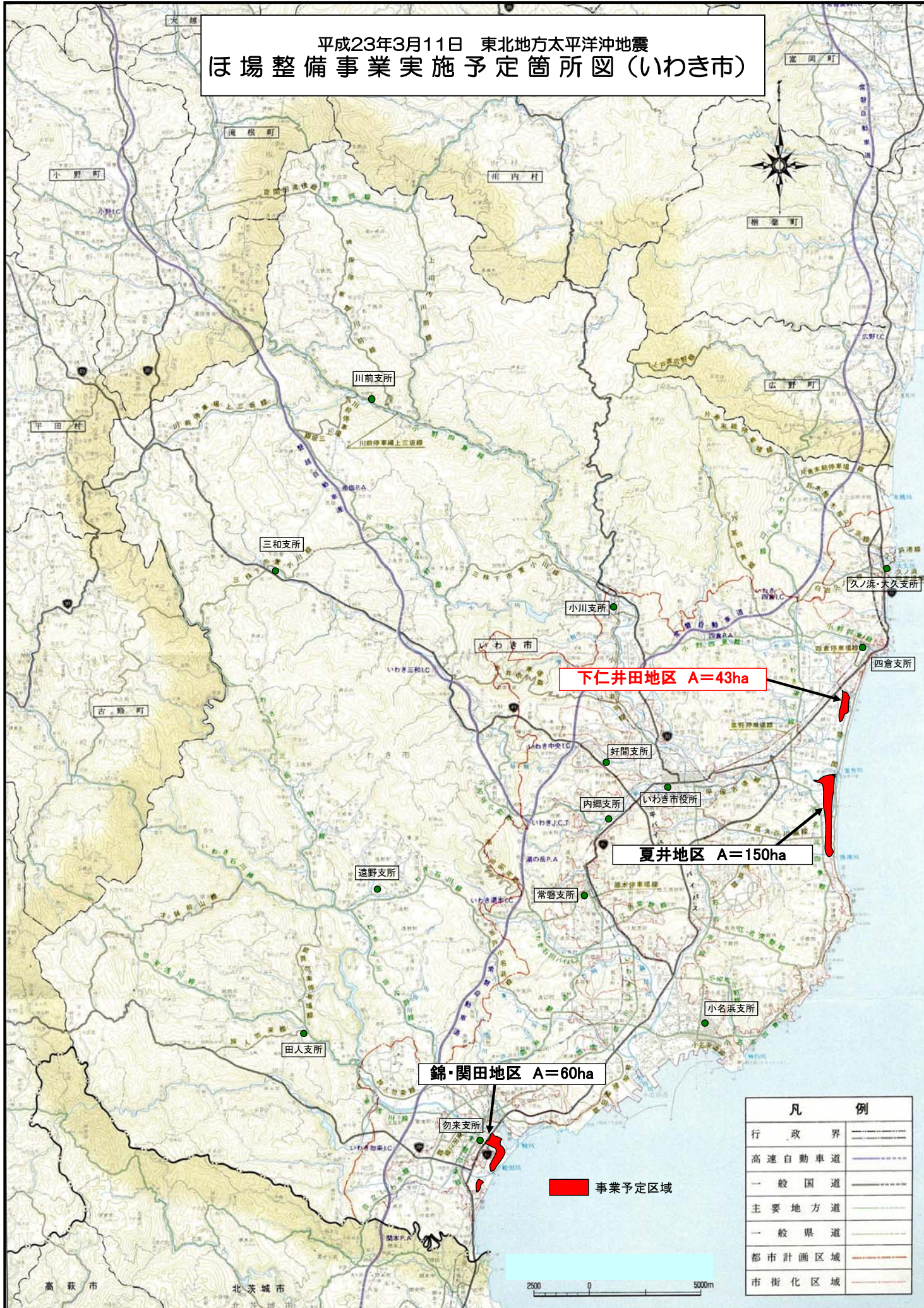
(注)平成24年度末までに終わらないものや、それ以降に実施するものについては、備考欄に終了時期や実施時期を記載してください。

復興交付金事業等に要する費用の算出に係る基礎資料

(単位:千円)

復興交付金事業等の名称/目的及び内容		交付金の算出方法	
事業名	復興整備実施計画事業(四倉)	工事費 (A)	16,000
箇所名	四倉 下仁井田地区	控除額 (B)	
事業認可 告示年月日		交付対象事業費 (C)=(A)-(B)	16,000
事業着手年度	平成24年度	基本国費率	1
事業施行期間	平成24年度	交付額(D)	16,000
工事延長及び 施行面積	施行面積 A=43ha	摘要	
事業完了予定期日	平成25年3月31日	[H24年度] 調査設計	16,000
経費の配分			
本工事費			
設計委託費	16,000		
用地費及補償費			
船舶及機械器具費			
工事費計 (A)	16,000	本工事費・計	16,000

平成23年3月11日 東北地方太平洋沖地震
 ほ場整備事業実施予定箇所図 (いわき市)



下仁井田地区 A=43ha

夏井地区 A=150ha

錦・関田地区 A=60ha

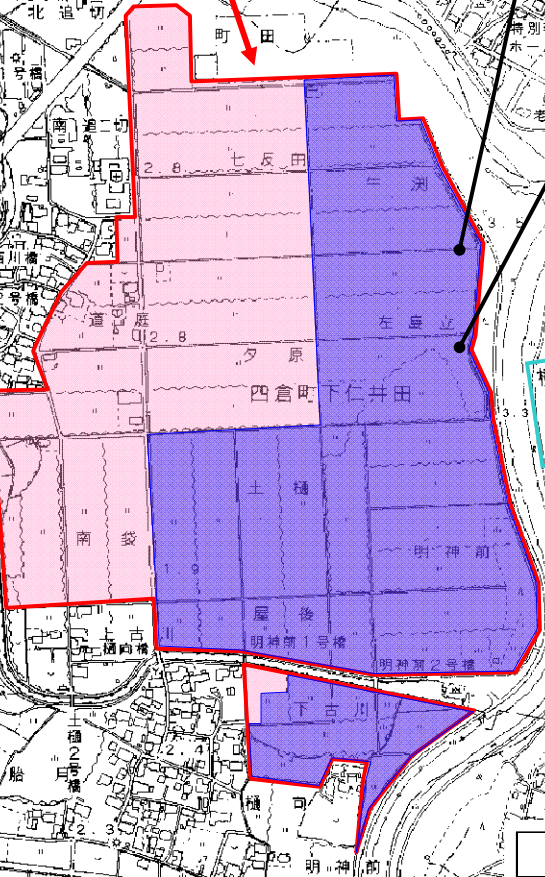
■ 事業予定区域



凡 例	
行政界	-----
高速自動車道	———
一般国道	———
主要地方道	———
一般県道	———
都市計画区域	———
市街化区域	———

ほ場整備予定区域図【下仁井田地区】



予定地区概要
 【地区名】：下仁井田地区
 【対象地区】：四倉町下仁井田
 【受益面積】：A=43ha
 【浸水面積】：A=23ha



【凡例】	
	津波浸水農地
	ほ場整備予定区域